

あか 本の灯り

大塚小学校図書館だより 第12号
学校司書 佐藤直子 2019・3・15

6年生 思い出の1さつ

6年生のみなさんに、小学校生活6年間でふりかえって思い出に残っている本を1さつあげてもらいました。中学校でもいい本との出会いがあることを祈っています。1～5年生のみなさんは、春休みにぜひ読んでみてくださいね。

★じるしがついている本は、大塚小の図書室にいる本です。



1 浅井斗貴和
★『レッド・ラッカムの宝』
エルジェ 福音館書店
初めて「タンタンの冒険旅行」を見たときに借りたのが、この本だからです。



2 飯塚大貴
★『ぶたのふところ』
小泉吉宏 ギャクファクトリー
この本は自分にあてはまるどころがありました。ぼくはこの本が思い出に残りました。



3 打越寧々
★『こまったさん』シリーズ
寺村輝夫 あかね書房
1年生の頃から読んでいて、6年生になった今でも楽しく読める料理本シリーズだからです。



4 大鷲竜也
★『ジュニア空想科学読本』
柳田理科雄 角川つばさ文庫
「タケコプター」は本当にとべるのかなど疑問を解決してくれます。おもしろいのでぜひ読んでみてください。



5 柿田のぞみ
★『おのぞみの結末』
星新一 理論社
想像した内容とまったく逆の結末がたくさんある短ペン集なので、しょうげきを受けたから。



6 栗栖千原
★『おばけのバケロン』
もとしたいずみ ポプラ社
低学年の時に何回もこの本を借りていて、私の小さいときのお気に入りの本です。



7 坂井望伯
『オンライン』
雨蛙ミドリ 角川つばさ文庫
連載の本で初めて興味をもって読みつづけられる本だから。自分のしゅみと関係があるから。



9 鹿野澄生
『フォックスクラフト』全3巻
インバリ・イセーレス 静山社
動物の目線から書かれていて、内容も面白く、あっという間に読み終わっていたから。



11 高橋つな
★『マジック・ツリーハウス』シリーズ
マリー・ポープ・オズボーン ギャクファクトリー
2年生のころに、友達に借りたり図書館へ行ったりしてかきあつめて読んでいました。



13 田口創冴
★『あやし修学旅行 鶴のなく夜』
はやみねかおる 講談社青い鳥文庫
4年生くらいから読んで、笑いどころ満載のミステリーです。シリーズなので読んでみてください。



14 竹内祐仁
★『かいけつゾロリのドラゴンたいじ』
原ゆたか ポプラ社
小学校に入学したばかりの1年生の中で一番思い出があるのが「かいけつゾロリ」だから。



8 澤野河音夢
★『ポプラディア WONDA 大図鑑 鉄道』
近藤圭一郎 ポプラ社
図書室にはたくさん鉄道の本が置いてあるけど、これはくわしい情報が入っているから選んだのである。



10 清水茜
★『わかったさんのおかし』シリーズ
寺村輝夫 あかね書房
1年生の頃、初めて読んだ料理本のシリーズで、好きすぎて何回も読み返していました。



12 高橋真央
★『ルルとララ』シリーズ
あんびるやすこ 岩崎書店
この本は、すごく分かりやすくお菓子のレシピが書いてあり、何回も読みました。



15 塚田智志
★『ぼくらの七日間戦争』
宗田理 角川文庫
一度読んだら面白くてはまってしまい、シリーズもたくさん読んでいます。





16 徳永真生
★『聖の青春』
大崎善生 角川つばさ文庫
重い病気に苦しみながらも一生懸命将棋をする姿が心に残りました。



17 長野咲哉
★『デルトラ・クエスト』全8巻
エミリー・ロッド 岩崎書店
この本を読んでからさらに読書が好きになり、たくさんの本を読むきっかけになったから。



18 畑野圭佑
★『デルトラ・クエスト』全8巻
エミリー・ロッド 岩崎書店
図書室の中で、一番最初に手に取った小説で、面白くて、最後まで読みきれたから、この本を選びました。



19 東朝紗花
『海色のANGEL』
池田美代子 講談社青い鳥文庫
クリスマスにもらった本で、私が今までに出会った本の中で一番好きな本です。



20 日野由例子
★『ロボット・カミイ』
古田足日 福音館書店
あき箱をロボットに組み立てたら動き出すということが面白くて、好きでした。



22 船本一禅
★『新ウォーリーのふしぎなたび』
マーティン・ハンド フレーベル館
ぼくが初めて借りた本です。机をかこんで友だちとみんなで読むのがオススメです。



21 松原朔
『地球』
加古里子 福音館書店
この本は、僕が科学を好きになった理由の一つです。誰にでも理解できるまっとうな面白さがあります。ぜひ読んでください。



22 宮城絢帆
★『ちびまる子ちゃん まる子 子ねこをひろう』
まる子 子ねこをひろうの巻』
さくらももこ 金の星社
超面白かったです。テレビとはちがう感じでよいです。



24 森和子
★『引き出しの中の家』
朽木祥 ポプラ社
佐藤先生にすすめてもらった本で、何度読んでも面白く、とても好きな本だからです。



25 安井義人
★『くろて団は名探偵』
ハンス・ユルゲン・プレス 岩波少年文庫
これは、読むことがあまり好きでなかったけども楽しみながら読め、自分も名探偵になった気になれた本です。

図書ボランティア活動から

3学期は4回活動があり、読み聞かせのあとは「さっかになろう」のミニ本作りにいそしんでくださいました。ミニ本は今年も大人気。ボランティアさんがたくさん作ってくださったおかげで、子どもたちはお話作りを存分に楽しむことができました。ご協力に心より感謝申し上げます。



『ねこのごんのすけ』
竹下文子 作
福田岩緒 絵
ひかりのくに

2月21日(木)

中休み、20名くらいが来室し、読み聞かせを楽しみました。1・2年生はいすに座ってしっかり聞き、高学年は少し離れたところから聞き入っています。読み聞かせのあと、ミニ本を手にとってお話作りに夢中なる子どもたちの姿に「読むだけでなく、作る側にもなって、お話の世界を楽しんでいるのだなあと感心しました。」との感想をいただきました。



1年生がたくさん来てくれました。偶然ですが、2月22日ネコの日の前日にネコの本を読むことになってよかったです。みんなしんげんに聞いてくれました。
(2年 山本さん)

こわい本ランキング 発表!

①「怪談レストラン」部門

3票の本が5さつならびました。

第1位『化け猫レストラン』『幽霊列車レストラン』『鏡のうらがわレストラン』『秘密のとびらレストラン』『ゾンビのレストラン』

②「本の怪談」部門

第1位『白い本』『私の本』5票

第3位『黒い本』『赤い本』『緑色の本』『青い本』『怖い本』4票

③「おばけずかん」部門

第1位『がっこうのおばけずかん あかすのきょうしつ』5票

第2位『がっこうのおばけずかん ワンディテンこうせい』『まちのおばけずかん』3票

④そのほか：①～③以外におススメのこわい本

『人間失格』太宰治：大塚小図書室にはありません。興味のある人は区立図書館などでぜひ読んでみてください。

なにをこわいと思うかは人それぞれ、あなたがこわいと思った本はランキングにはいりましたか。